

みなさん、最初Jwwを始めたときは画面の描画ボタンをクリックし作図しておられると思いますが、作業を素早くおこなうにあたりこのボタンをいちいちクリックして描画していくのが結構面倒になるはずです。  
 クロックメニューでボタンをクリックしなくてもマウスの移動で各種描画をすることもできるのですが、  
**キーボードコマンド**による操作が数段早くおこなえます。

範囲の画面に瞬時に変わります。

キーコマンドでやってみます。  
「Y」をコマンドすると

範囲選択の始点をマウス(L)で、連続線をマウス(R)で指示してください。

スタート

文字入力 ( 0 / 0 )

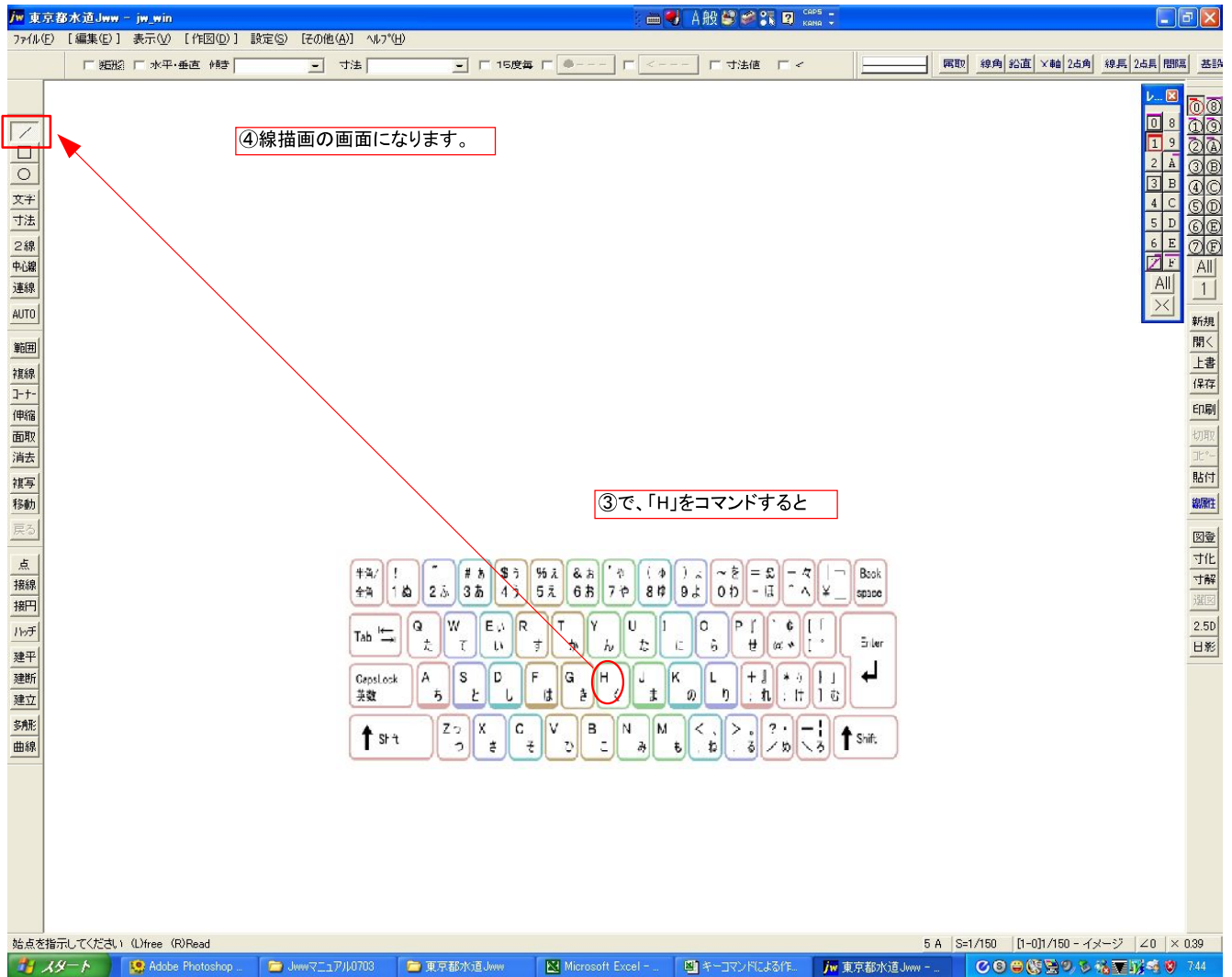
MSゴシック フォント読取

文字

「文字入力」の画面に変わります。

②次に「線」にこうと思いますが、このまま「H」をコマンドすると、そうです。いま文字入力状態なので文字に「H」が入力されてしまいます。そこでクロックメニューで何か操作をしてやれば文字入力からその状態に移ればコマンド「H」で線入力になります。筆者は文字状態から次のキーコマンドをコマンドする場合はクロックメニューで10時の消去で移行し、次のコマンドを入力するようにしています。

①「A」をコマンドすると



通常使うキーコマンドです。

- A 文字
- B 矩形
- C 複写
- D 消去(選択したDで消去されます。)
- E 円
- F 複線
- G 外部変形選択(外部変形はあまりつかいません。興味ある方は市販の解説本を参照ください。)
- H 線
- I 中心線
- J 建具平面(これもあまり使用しません。)
- K 曲線
- L 連線
- M 移動(範囲選択したMで移動。)
- N 線形記号変形
- O 接線
- P パラメトリック変形
- Q 包絡

- 「Esc」キー 戻る
- 「Shift」キー + 「E」 距離計測
- 「Shift」キー + 「S」 表計算
- + は「Shift」キーを押したまま「E」を、または「S」を押します。

以上が覚えたいキーコマンドです。  
多くて覚えられない？  
大丈夫です。やっていると自然と指が動くようになります。  
どうして「H」が線なの？って考えないでください。  
要はこれで、こうなるって体が覚えるのがCadのコツの  
ようです。  
※キーコマンドは基本設定でキー設定を変更することが  
できます。しかし、変更しても、要はこれでこうなると  
指が覚えれば良いと思います。

P247～261の正規版では  
印刷の各種設定、指定書類の所定の位置に印刷する方法。  
背景色の設定変更方法。  
指定書類のその書式の指定位置への文字入力方法。申請情  
報の一括変換。  
現場毎のフォルダーの保存方法などを解説しています。  
またマニュアル08では指定書類のテンプレートのサンプル  
、その作成方法などを解説しています。

省略ページは正規版ではすべて確認印刷できます。